

体育主任部会

I 研究テーマ 「児童生徒の体力・泳力向上の取り組み」

～ 小中連携水泳教室を通して ～

II テーマ設定の理由

近年、急激な社会環境や生活様式の変化に伴い、生活習慣の乱れ、外遊びやスポーツに親しむ機会の減少が要因と思われる体力・運動能力低下などは、児童生徒の健全な発育発達に様々な影響を与えており、憂慮すべき状況にあると考える。

沖縄県教育委員会でも体力向上対策事業を「教育主要施策」に位置づけている。そこで今年度、浦添市学校保健会体育主任部会では、体力向上の取り組みの中でも特に泳力向上に重点を置くこととした。各学校でも体育分野で水泳の授業は行われているが、プール施設の設置状況や、年間指導計画、年間授業時数等との兼ね合いなどから十分な泳力向上の取り組みを行うことが困難な場合が多い。本部会では、地域・小学校・中学校が連携し、長期的に、またより専門的に泳力向上への取り組みを行い、水泳の楽しさを体験させることによって、児童生徒の泳力向上につながるのではないかと考え、本研究テーマを設定した。

III 研究過程

6月15日	第31回浦添市学校保健会定期総会 体育主任部会顔合わせ
7月6日	研究テーマの検討、提案事項の決定
8月2日	研究テーマの決定及び活動計画
8月12日	水泳教室の内容検討
9月7日	小中連携水泳教室の日程決定
9月8日	参加希望者呼びかけ
9月21日	最終打ち合わせ
9月22日	参加申し込み書配布
9月24日	前日準備
9月25日	小中連携水泳教室実施（浦西中学校プール）
10月7日	反省会及び意見交換、
11月26日	成果と課題についての話し合い
1月7日	原稿提案
1月12日	まとめ

ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ・退水、人員点呼、整理運動、健康観察 ・事後アンケート(別紙) ・懇親会 ・本時の反省、感想 ・終わりの号令 	<ul style="list-style-type: none"> ・退水後の人員点呼、健康観察をしっかりと行う ・お互いの上達を称え合う場にする ・水泳の楽しさを感じる事ができたか確認する
-------------	--	---

<水泳教室の様子>



「事前アンケート」の記入



中学生のお兄ちゃん達が優しく
教えてくれます



しっかりと入念に準備体操を行います



大きな声で自己紹介！





シャワーはこっちだよ



入
水
準
備
!

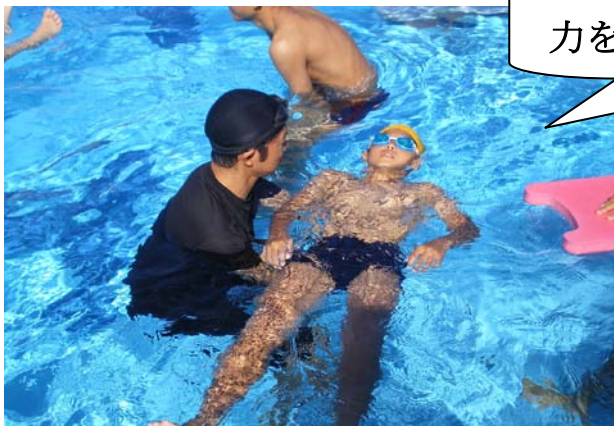


バ
タ
足
チ
エ
ツ
ク





バタ足基本練習



力を抜いて、「背面浮き」に挑戦！





記
録
測
定

15
m
突
波
!



懇親会&反省会

「教室後アンケート」の記入



<事前アンケート>

水泳についてのアンケート (事前)

(当山)小学校(6)年(3)組 氏名()

水泳についてのアンケートです。あてはまる選択肢に○をつけるか、こぼれを書き入れてください。

1. 水泳好きですか？
 とても好き
 どちらかと言えれば好き
 どちらかと言えれば嫌い
 とても嫌い

2. その理由は何？

泳ぐことができてないけど水泳が大好き


3. 学年までの水泳学習であなたができるようになったことはどんなことですか？
 水に顔をつけることができました
 水中にもぐることができました
 片付けができるようになった
 息つきをして泳ぐことができました (7ロール、平泳ぎ)
 その他

4. 3で(エ)と答えたら、何mくらい泳ぐことができましたか？
 0~5m
 5~15m
 15~25m
 25m~

5. 今日の「水泳教室」でどんなことができたように感じましたか？

目標は、15m泳ぎましたよ

目標達成、めざしてがんばろう！！



水泳についてのアンケート (事前)

(当山)小学校(6)年(5)組 氏名()

水泳についてのアンケートです。あてはまる選択肢に○をつけるか、こぼれを書き入れてください。

1. 水泳好きですか？
 とても好き
 どちらかと言えれば好き
 どちらかと言えれば嫌い
 とても嫌い

2. その理由は何？

息が楽になったから


3. 学年までの水泳学習であなたができるようになったことはどんなことですか？
 水に顔をつけることができました
 水中にもぐることができました
 片付けができるようになった
 息つきをして泳ぐことができました (7ロール、平泳ぎ)
 その他

4. 3で(エ)と答えたら、何mくらい泳ぐことができましたか？
 0~5m
 5~15m
 15~25m
 25m~

5. 今日の「水泳教室」でどんなことができたように感じましたか？

7ロールができています

目標達成、めざしてがんばろう！！



<教室後アンケート>

水泳についてのアンケート (教室後)

(当山)小学校(6)年(3)組 氏名()

水泳についてのアンケートです。あてはまる選択肢に○をつけるか、こぼれを書き入れてください。

1. 水泳好きですか？
 とても好き
 どちらかと言えれば好き
 どちらかと言えれば嫌い
 とても嫌い

2. その理由は何？

今日5mから15m泳げました。


3. 今日の水泳学習であなたができるようになったことはどんなことですか？
 水に顔をつけることができました
 水中にもぐることができました
 片付けができるようになった
 息つきをして泳ぐことができました (7ロール、平泳ぎ)
 その他

4. 3で(エ)と答えたら、何mくらい泳ぐことができましたか？
 0~5m
 5~15m
 15~25m
 25m~

5. 今日の「水泳教室」の感想を教えてください。

息つきがすてきて、15m泳げたのでよかったです

おつかれさまでした！！



水泳についてのアンケート (教室後)

(当山)小学校(6)年(5)組 氏名()

水泳についてのアンケートです。あてはまる選択肢に○をつけるか、こぼれを書き入れてください。

1. 水泳好きですか？
 とても好き
 どちらかと言えれば好き
 どちらかと言えれば嫌い
 とても嫌い

2. その理由は何？

水に顔がつけやすくなったから


3. 今日の水泳学習であなたができるようになったことはどんなことですか？
 水に顔をつけることができました
 水中にもぐることができました
 片付けができるようになった
 息つきをして泳ぐことができました (7ロール、平泳ぎ)
 その他

4. 3で(エ)と答えたら、何mくらい泳ぐことができましたか？
 0~5m
 5~15m
 15~25m
 25m~

5. 今日の「水泳教室」の感想を教えてください。

4015m泳ぎおかげでよかったです

おつかれさまでした！！



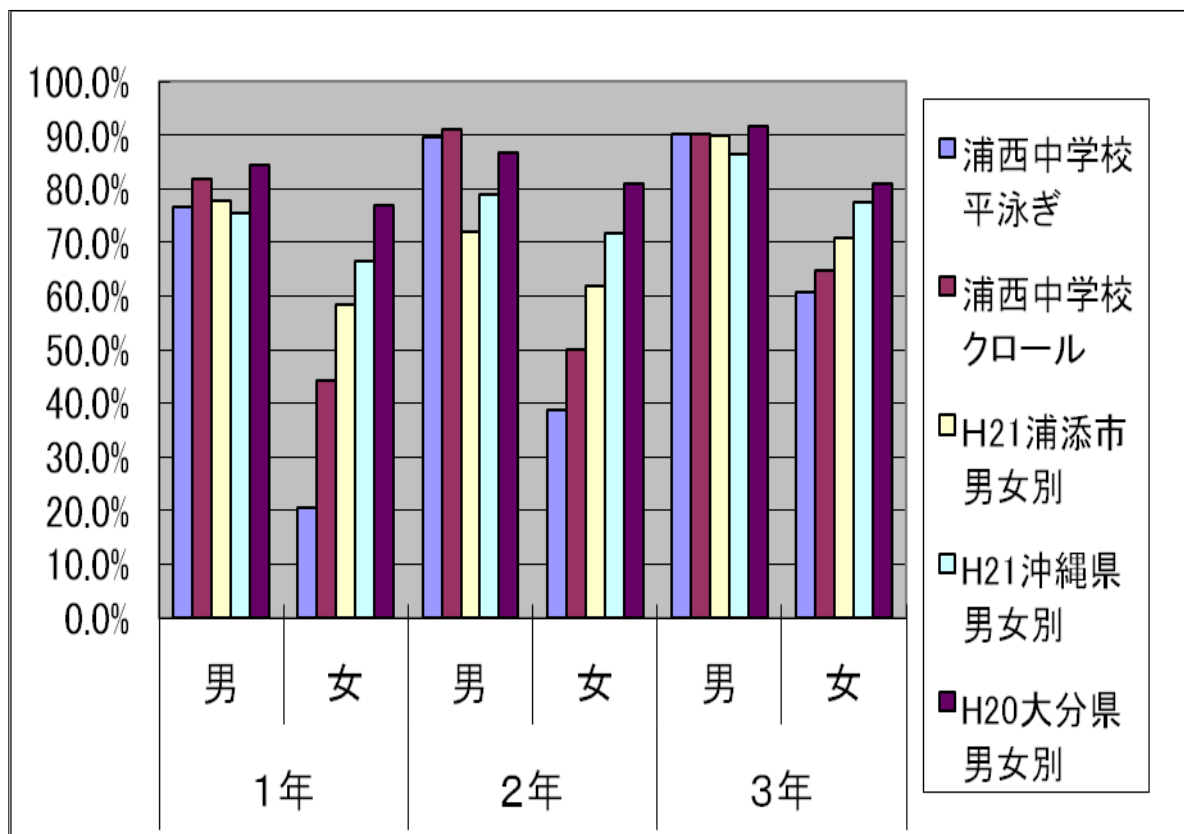
アンケートの結果から、息継ぎをしながらのクロールが15m程度泳ぐことができたことがわかる。

< H22 年度浦西中学校、H21 年度浦添市、沖縄県、H20 大分県との比較（中学生） >
 (25m以上泳ぐことができる生徒の割合)

	性別	H22 浦西中学校		H22 浦西中学校	
		平泳ぎ	合 計	クロール	合 計
1年	男	76.6%	50.3%	81.8%	64.1%
	女	20.6%		44.1%	
2年	男	89.7%	68.9%	91.0%	74.2%
	女	38.9%		50.0%	
3年	男	90.1%	75.2%	90.1%	77.2%
	女	60.8%		64.9%	

	性別	H21 浦添市		H21 沖縄県		H20 大分県	
		男女別	合 計	男女別	合 計	男女別	合 計
1年	男	77.7%	68.1%	75.4%	71.0%	84.5%	80.8%
	女	58.4%		66.5%		77.0%	
2年	男	72.1%	67.0%	79.0%	75.3%	86.9%	84.0%
	女	61.8%		71.6%		81.0%	
3年	男	90.0%	80.5%	86.5%	82.0%	91.7%	86.3%
	女	71.0%		77.5%		80.9%	

H21 浦添市、沖縄県、H20 大分県のデータは、平泳ぎ、クロールのうち高い数値を表した



25m以上泳げる生徒の割合は、浦西中学校の全生徒対象とした結果、平泳ぎ1年男子76, 6%、1年女子20, 6%、計50, 3%、2年男子89, 7%、2年女子38, 9%、計68, 9%、3年男子90, 1%、3年女子60, 8%、計75, 2%だった。クロール1年男子81, 8%、1年女子44, 1%、計64, 1%、2年男子91, 0%、2年女子50, 0%、計74, 2%、3年男子90, 1%、3年女子64, 9%、計77, 2%だった。H21浦添市内の中学校に通う生徒を対象とした結果は、1年男子77, 7%、1年女子58, 4%、計68, 1%、2年男子72, 1%、2年女子61, 8%、計67, 0%、3年男子90, 9%、3年女子71, 0%、計80, 5%だった。H21沖縄県の中学生を対象と知った結果は、1年男子75, 4%、1年女子66, 5%、計71, 0%、2年男子79, 0%、2年女子71, 6%、計75, 3%、3年男子86, 5%、3年女子77, 5%、計82, 0%だった。いずれも女子よりも男子のほうが25m以上泳ぐことができる割合が大きかった。浦添市内の中学校に通う生徒は、沖縄県の中学生の値よりも全学年を通して低かった。また、H20大分県の割合は、1年男子84, 5%、1年女子77, 0%、計80, 8%、2年男子86, 9%、2年女子81, 0%、計84, 0%、3年男子91, 7%、3年女子80, 9%、計86, 3%で、いずれの学年も沖縄県の値よりも高かった。

学年が上がるにつれて25m泳ぐことができる割合が高くなっているのは、身体的・精神的な成長や自分で課題を見つけて解決する能力、互いに教えあうスキルの向上からだと考えられる。また、経験値にも比例しているのではないかと考える。

V 成果

- ・専門的な指導によってスキルアップすることができた
 - 浮く感覚が身に付いた
 - 息継ぎができるようになった（呼吸法）
 - 5m程度から15m程度、泳げるようになった
- ・地域の小学生と中学生の交流を持つことができた
- ・「水泳教室」の様子を地域の人や保護者に見てもらうことによって、子供が頑張っている姿や学校の指導の様子を伝えることができた
- ・これから入学する予定の中学校施設（プール）を小学生のうちから経験することができた

VI 課題

- ・全体的な泳力向上を望むために、小学生の保護者に「小中連携水泳教室」の意義を十分に理解してもらい小学生の参加人数を多く確保していきたい
- ・小学校と中学校との日程調整が厳しく（行事や部活動の大会等）、当初、予定していた3~5回程度の「水泳教室」が1回しか実施することができなかった。早い段階で計画を立て、定期的に継続して取り組みを行う必要がある
- ・児童生徒が自己の泳力に応じた課題を自ら見つけ、積極的に解決していく能力を育成する。
- ・小・中学校が密に連携し、施設の有効活用を図り、児童生徒の実態に応じた目標を設定し、実行していくことが必要である